

質疑回答書

1 件名 新潟市民病院物品管理調達業務

番号	質問内容	回答
1	<p>「仕様書 P14 VI業務切り替え時の対応 1(3)」</p> <p>貴院物流管理システム「PDSide」の操作において現行受託業者よりご教示できるかと思われませんがそれとは別にマニュアル書やコールセンター等の対応はどのようになっていますでしょうか。</p>	<p>現行の当院の物流管理システムは「PDSide」ではなく、麻生情報システム社の「物品管理システム」です。麻生情報システム社が作成したマニュアル書のお渡しが可能です。同社への操作方法等の質問事項があれば、病院を通しての問い合わせになります。</p>
2	<p>「仕様書 P14 V購入費用削減提案」</p> <p>NHA 推奨品については現行業者の提案と思いますが、弊社からも同様の提案をした場合(NHA 推奨品提案) 継続可能でしょうか。</p> <p>また、当社として独自に提案するとし、受託した場合、貴院としては今後も NHA を継続されるのでしょうか。NHA を止める判断もありますでしょうか。</p>	<p>共同購入としてNHA 推奨品の提案があった場合、引き続き推奨品の購入を行うことは可能です。</p> <p>また、独自の提案があった場合については、NHA 推奨品の共同購入を継続した方が、当院にとって経済的優位性があると判断した際は、NHA 推奨品の共同購入継続を優先します。</p> <p>なお、NHA 推奨品の共同購入を行う場合、NHA 推奨品については、仕様書 4 ページ「11 物品の単価契約」に規定する受託者と発注者との診療材料の単価契約の対象外とする場合があります。</p>
3	<p>「仕様書 P1 2 業務の目的 (2)」</p> <p>消化払い方式について、管理対象品において現状でどれくらいの消化払い定数(預託在庫数)がございますでしょうか。(現行業者から弊社在庫への引き継ぎが想定されるため)</p>	<p>令和8年2月4日現在、消化払い定数の品目数は4,007品目です。</p>

4	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P8 II 調達管理業務 1（2）」</p> <p>公平かつ公正に行う…とありますが、貴院の想定する公平、公正はどのようなことを想定されておりますでしょうか。また、この度、公募型プロポーザルにて選定される業者においては、公平かつ公正なプロセスにて業者選定されると思っておりますが、業務開始後において、貴院より、仕入業者、見積などの制約が発生しますでしょうか。</p>	<p>公平かつ公正とは、受注機会を平等に与えるとともに、手続きの透明性を受託者に求めるものです。</p> <p>また、制約については、仕様書に記載のとおりです。</p>
5	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P9 3 物品の所有権の移転」</p> <p>（1）管理対象品において、定数品＝預託在庫という認識になりますでしょうか。使用頻度が低い材料、突発的な使用に限られる材料についても定数とする場合は預託在庫として必要があるのか、しなければならないのでしょうか。</p> <p>（2）検査試薬、医薬品に分類される診療材料及び日用雑貨…以外については、全てが預託在庫（消化払い方式）という認識になりますでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p> <p>いずれの場合も、預託在庫（消化払い方式）です。</p>
6	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P10 IV 物流管理業務 1」</p> <p>業務委託費に関して人件費は大きい要件になりますが、業務を遂行する上での必要な人員配置について、人数、現行の体制状況をご教示頂くことは可能でしょうか。</p> <p>せめて、材料に伴う物品管理、OP セット、薬剤関連業務、滅菌関連業務など、役割毎での体制でも構いませんが、いかがでしょうか。</p>	<p>提案内容に関わることなのでお答えできません。</p>
7	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P10 IV 物流管理業務 2」</p> <p>（2）棚卸業務について…定数物品は預託在庫についてでしょうか。貴院の買取在庫についてでしょうか。預託在庫であれば、棚卸業務の目的は何になりますでしょうか。</p>	<p>預託在庫についてです。主な目的は余剰な定数設定の削減です。</p>

8	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P10 IV物流管理業務 3」</p> <p>（2）定数物品の定数量についての協議、調整の上決定とありますが、（9）にもあります、有効期限切れが発生した場合は、貴院の所有権になると考えて宜しいでしょうか。その場合の所有権と責任についての貴院のお考えを教示ください。</p>	<p>有効期限切れが発生した場合は、お見込みのとおり当院の所有になります。</p> <p>また、有効期限切れ発生時の所有権と責任については、定数設定においては当院との協議となっていることから、受託者の責めに帰すべき事由による場合を除き、当院への所有権移転とすべき責任があると考えます。</p>
9	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P14 V経営効率化・価格低減化への提案 1」</p> <p>（6）保険請求データと購買データを突合し差異結果を報告…とあります。現行は具体的などのような報告、提出書類（データ）の一例、雛形をご教示頂く事は可能でしょうか。これについては、毎月の突合、報告でしょうか。また、全患者についてでしょうか。</p>	<p>報告に用いる提出データの雛形については、別紙のとおりです。</p> <p>また、突合および報告は毎月実施ですが、対象は全患者ではありません。</p>
10	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P14 V経営効率化・価格低減化への提案 2」</p> <p>現行採用されている、NHA については今後継続されるのでしょうか。継続されない場合の削減効果について、NHA 価格の継続は難しいと考えますが、それについての貴院のお考えをご教示ください。</p>	<p>NHA の継続については、番号 2 の回答のとおりです。</p> <p>よって、NHA 価格の継続が難しい場合は、NHA 推奨品の共同購入継続を優先とします。</p>
11	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P12 IV物流管理業務 6」</p> <p>（2）④過去の購買データの管理とありますが、どの様なことを想定されておりますでしょうか。</p>	<p>当院が保有する購買データの履歴管理ができるシステムを想定していますが、その要件を満たすことが出来ない場合は、エクセルファイルでの管理も可とします。</p>
12	<p>「仕様書（別紙）技術的要件 P7 I 基本的事項 3」</p> <p>（1）休日が 4 日以上連続する場合には…四連休にならない…とありますが、プロポ実施要領 P6、10 提案の審査（2）審査基準、区分 1 基本的事項の 8③ 3 日以上長期連休…との記載があります。四連休にならない方が良いのか、3 連休にならない様にするべきなのか、確認の程、お願いいたします。</p>	<p>実施要領に記載されている審査基準は、災害時・緊急時における供給体制の評価に関するものであり、仕様書に示されている通常時の技術的要件とは異なります。</p> <p>そのため、仕様書の技術的要件においては、四連休とならなければよいです。</p>